

# 2021年3月期 第3四半期 決算補足資料

2021年2月5日 株式会社ベネッセホールディングス

#### 【第3四半期】セグメント別連結業績(対前年同期)



_		_		(丰位:口2313)
	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	増減	増減率(%)
国内教育	149,581	152,198	2,616	1.7
グローバルこどもちゃれんじ	42,340	41,004	<b>▲1,336</b>	<b>▲ 3.2</b>
介護·保育	91,840	92,261	420	0.5
ベルリッツ	34,712	19,683	<b>▲15,029</b>	<b>▲</b> 43.3
その他	18,086	12,439	<b>▲</b> 5,647	<b>▲ 31.2</b>
売上高合計	336,562	317,585	<b>▲18,976</b>	<b>▲</b> 5.6
国内教育	14,881	14,259	<b>▲621</b>	<b>▲ 4.2</b>
グローバルこどもちゃれんじ	3,701	3,659	<b>▲42</b>	<b>▲ 1.2</b>
介護·保育	8,768	6,943	<b>▲1,825</b>	<b>▲ 20.8</b>
ベルリッツ	<b>▲2,195</b>	<b>▲</b> 5,673	<b>▲3,477</b>	_
その他・調整額	<b>▲</b> 2,062	<b>▲2,526</b>	<b>▲463</b>	_
営業利益合計	23,093	16,662	<b>▲</b> 6,431	<b>▲ 27.8</b>
経常利益	20,026	13,434	<b>▲</b> 6,591	<b>▲</b> 32.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13,181	7,027	<b>▲</b> 6,154	<b>▲</b> 46.7

### 【第3四半期】 売上高 / 営業利益の主な増減要因(対前年同期)



(単位:億円)

	国内教育	「進研ゼミ」: 延べ在籍数の増加等による増収	+66				
		学校向け教育事業:新型コロナウイルス感染症による学校休校に伴う減収等					
		学習塾・英語教室の新型コロナウイルス感染症による営業自粛に伴う減収等	<b>▲21</b>				
売	グローバル	日本コンサート中止による減収、延べ在籍数の増加等による増収等	<b>▲</b> 3				
上高	こどもちゃれんじ	海外 中国:コンサート中止による減収、講座の価格改定による増収等	<b>A1</b>				
のの		為替影響	<b>▲</b> 9				
増	介護·保育	保育事業の増収、ホーム延べ入居者数の増加による増収等	+4				
減		●語学教育事業:新型コロナウイルス感染症によるランゲージセンターの一時閉鎖、					
要	ベルリッツ	スペイン・ベルギー等での事業のFC化、フランスでの事業整理による減収等					
因		●ELS(留学支援)事業:米国の大学キャンパスの閉鎖に伴う営業活動縮小					
		為替影響	<b>▲9</b>				
	その他	(株)サイマル・インターナショナルの売却による売上の剥落 <sup>※</sup>	<b>▲49</b>				
		新型コロナウイルス感染症による直島事業のホテル休業に伴う減収等	<b>▲7</b>				
224	国内教育	「進研ゼミ」: 増収による増益、教科書改訂対応による費用増	+38				
営業		学校向け教育事業、学習塾・英語教室事業の減収による減益等	<b>▲44</b>				
利益	グローバル	日本コンサート事業の減益等	<b>▲4</b>				
かの	こどもちゃれんじ	海外 販売費の減少等	+4				
増減	介護·保育	9 処遇改善、ホーム拡大に伴う要員増による労務費の増等					
要因	ベルリッツ	減収による減益、コスト削減等					
	その他・調整額	減収による減益等	<b>▲</b> 4				

#### 【第3四半期】セグメント別連結業績(四半期別の状況)



## 第3四半期は売上高・営業利益ともに改善傾向

(単位:億円)

	3 Q累計			
	FY19	FY20	前年差	
国内教育	1,495	1,521	+26	
グローバルこどもちゃれんじ	423	410	<b>▲</b> 13	
介護·保育	918	922	+4	
ベルリッツ	347	196	<b>▲</b> 150	
その他	180	124	<b>▲</b> 56	
売上高合計	3,365	3,175	▲ 189	

1Q	2 Q	3 Q
前年差	前年差	前年差
▲ 51	+32	+45
▲ 8	+1	<b>4</b> 5
<b>▲</b> 1	+2	+3
▲ 23	<b>▲</b> 69	<b>▲</b> 56
<b>▲</b> 21	<b>1</b> 6	<b>▲</b> 18
<b>▲ 107</b>	<b>▲</b> 50	<b>▲</b> 31

国内教育	148	142	<b>A</b> 6
グローバルこどもちゃれんじ	37	36	<b>A</b> 0
介護·保育	87	69	<b>▲</b> 18
ベルリッツ	<b>▲</b> 21	<b>▲</b> 56	<b>▲</b> 34
その他・調整額	<b>▲</b> 20	<b>▲</b> 25	<b>4</b>
営業利益合計	230	166	<b>▲</b> 64

▲ 3 ▲ <b>54</b>	▲ 2 ▲ <b>10</b>	+1
<b>▲</b> 1	<b>▲</b> 15	<b>▲</b> 17
<b>▲</b> 6	▲ 8	<b>▲</b> 2
<b>▲</b> 3	+4	<b>1</b>
▲ 38	+11	+20



## 2020年11月6日公表の見通しより変更なし

	2020年3月期	2021年3月期 (見通し)	増減	増減率 (%)
売上高	448,577	426,000	▲22,577	<b>▲</b> 5.0
営業利益	21,266	9,300	<b>▲11,966</b>	<b>▲</b> 56.3
営業利益率(%)	4.7	2.2	<b>▲</b> 2.5	
経常利益	16,759	4,500	▲12,259	<b>▲73.2</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,289	0	<b>▲</b> 6,289	<b>–</b>
為替レート(対US\$)(円)	109.37	108.00	▲1.37	_

### 【通期見通し】セグメント別連結業績



	2020年3月期	2021年3月期 (見通し)	増減	増減率(%)
国内教育	200,393	203,200	2,807	1.4
グローバルこどもちゃれんじ	56,555	55,500	<b>▲1,055</b>	<b>▲ 1.9</b>
介護·保育	122,868	124,200	1,332	1.1
ベルリッツ	45,020	26,900	<b>▲18,120</b>	<b>▲</b> 40.2
その他	23,739	16,200	<b>▲7,539</b>	<b>▲ 31.8</b>
売上高合計	448,577	426,000	▲22,577	<b>▲</b> 5.0
国内教育	14,042	10,100	<b>▲</b> 3,942	<b>▲ 28.1</b>
グローバルこどもちゃれんじ	2,654	1,400	<b>▲1,254</b>	<b>▲</b> 47.2
介護·保育	11,374	9,000	<b>▲</b> 2,374	<b>▲ 20.9</b>
ベルリッツ	<b>▲3,152</b>	<b>▲</b> 6,800	<b>▲3,648</b>	_
その他・調整額	<b>▲</b> 3,652	<b>▲</b> 4,400	<b>▲748</b>	_
営業利益合計	21,266	9,300	<b>▲11,966</b>	▲ 56.3

#### 【通期見通し】 売上高 / 営業利益の主な増減要因(対前年同期)



(単位:億円)

	国内教育	「進研ゼミ」: 延べ在籍数の増加等による増収				
		学校向け教育事業:新型コロナウイルス感染症による学校休校に伴う減収等	<b>▲32</b>			
	学習塾・英語教室の新型コロナウイルス感染症による営業自粛に伴う減収等					
売	グローバル	日本延べ在籍数の増加等による増収、コンサート中止による減収等	+1			
上	こどもちゃれんじ	海外 中国:コンサート中止による減収等	<b>▲4</b>			
高		為替影響	<b>▲7</b>			
の 増	介護·保育	ホーム延べ入居者数の増加による増収、保育事業の増収等	+13			
減 要 因	ベルリッツ	<ul><li>●語学教育事業:新型コロナウイルス感染症によるランゲージセンターの一時閉鎖、スペイン・ベルギー等での事業のフランチャイズ化、フランスでの事業整理による減収等</li><li>●ELS(留学支援)事業:米国の大学キャンパスの閉鎖に伴う営業活動縮小</li></ul>	▲175			
		為替影響	<b>▲</b> 6			
	その他	(株)サイマル・インターナショナルの売却による売上の剥落	<b>▲62</b>			
		新型コロナウイルス感染症による直島事業のホテル休業に伴う減収等				
	国内教育	「進研ゼミ」:増収による増益等	+54			
営業		学校向け教育事業、学習塾・英語教室事業の減収による減益等	<b>▲93</b>			
利	グローバル	日本 講座事業の増収による増益、コンサート事業の減益等	▲0			
益の	こどもちゃれんじ	海外 減収による減益、戦略投資、為替影響 (▲1)	<b>▲12</b>			
増減	介護·保育	増収による増益、処遇改善、ホーム拡大に伴う要員増による労務費の増等				
要 因	ベルリッツ	減収による減益、コスト削減等				
	その他・調整額	減収による減益等				

## (参考) 事業別売上高内訳



	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	増減	増減率(%)	構成比(%)
高校講座事業	9,341	9,896	555	5.9	6.5
中学講座事業	20,428	21,478	1,050	5.1	14.1
小学講座事業	42,267	47,293	5,025	11.9	31.1
学校向け教育事業	41,106	39,166	<b>▲1,940</b>	<b>▲</b> 4.7	25.7
その他	36,437	34,363	<b>▲2,074</b>	<b>▲</b> 5.7	22.6
国内教育計	149,581	152,198	2,616	1.7	100.0

## (参考) 事業別売上高内訳



	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	増減	増減率(%)	構成比 (%)
国内こどもちゃれんじ講座事業	13,838	14,768	929	6.7	36.0
海外こどもちゃれんじ講座事業	20,207	19,929	▲277	<b>▲1.4</b>	48.6
その他	8,294	6,306	<b>▲1</b> ,988	<b>▲24.0</b>	15.4
グローバルこどもちゃれんじ計	42,340	41,004	<b>▲1,336</b>	▲3.2	100.0

## (参考)「進研ゼミ」「こどもちゃれんじ」延べ在籍数 🎠 Benesse



(単位:万人)

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	増減	増減率 (%)
高校講座	108	108	0	0.3
中学講座	322	337	14	4.4
小学講座	1,035	1,138	103	10.0
合計	1,466	1,584	118	8.0

(単位:万人)

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	増減	増減率 (%)
国内こどもちゃれんじ講座	701	734	32	4.6
海外こどもちゃれんじ講座	1,113	1,077	<b>▲35</b>	▲3.2
合計	1,815	1,812	▲2	▲0.1

- (注1) 延べ在籍数は、各年4月から12月までの月次在籍数の累計です。
- (注2) 海外こどもちゃれんじ講座の延べ在籍数は、中国、台湾、インドネシアにおける延べ在籍数の合計です。 (中国、インドネシアにおいては決算日が12月末日のため各年1月から9月までの月次在籍数の累計です。)

## (参考)高齢者向けホーム及び住宅数



	2019年	2020年	2020年	2020年
	12月末	3月末	9月末	12月末
アリア	24	24	24	24
<b>&lt;55</b>	40	40	40	39
グラニー&グランダ	143	146	147	150
まどか	57	57	57	57
ボンセジュール	47	47	49	49
ここち	14	14	15	15
リレ	2	2	2	2
合計	327	330	334	336

## (参考) ベルリッツ 直営レッスン数推移



(単位: 千レッスン)

#### <第3四半期累計> (単位: 千レッスン)

	2019年 1-9月累計	2020年 1-9月累計	増減率(%)
アメリカズ	846	722	<b>▲14.6</b>
ヨーロッパ	1,981	1,080	<b>▲45.5</b>
アジア	1,216	809	<b>▲33.5</b>
合計	4,044	2,612	<b>▲35.4</b>

#### <第4四半期累計(速報値)>

	2019年 1-12月累計	2020年 1-12月累計	増減率(%)
アメリカズ	1,123	996	<b>▲11.3</b>
ヨーロッパ	2,594	1,475	<b>▲43.2</b>
アジア	1,599	1,086	<b>▲32.1</b>
合計	5,317	3,558	<b>▲33.1</b>

- (注) 1. 直営センターのレッスン数です。
  - 2. 第3四半期連結累計期間のヨーロッパの語学レッスン数は、前年同期に比べて900千レッスン減少しております。 この減少には、フランチャイズ化及び事業整理によるレッスン数の減少(495千レッスン)が含まれております。
  - 3.第4四半期連結累計期間(速報値)のヨーロッパの語学レッスン数は、前年同期に比べて1,119千レッスン減少しております。 この減少には、フランチャイズ化及び事業整理によるレッスン数の減少(644千レッスン)が含まれております。



本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関係する見通しです。これらは現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。 従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下されることは、お控えいただきますようお願いいたします。